

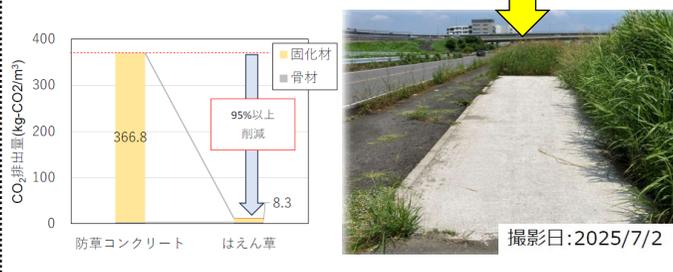
- 令和8年2月6日(金) 第5回マッチングイベントを開催(WEB開催：約380名)
- 九州の市町村と民間企業等が最新技術を共有し、技術発掘・社会実装・連携促進を目的に開催。
- テーマ：①従来技術より安価で手間のかからない除草技術(DIY可能技術含む), または安価で効果が高く, 人体や農地への影響が小さい除草剤
 ②従来技術より安価で施工可能な路面補修技術(DIY可能技術含む)と補修材
 ③従来技術より安価で実施できる路面点検技術と, 点検結果から対策優先度を導き出せるシステム
- 提案技術：6技術(①：3件、②：1件、③：2件)

テーマ①の提案技術

会社名：エイバイロサイエンスジャパン(株)
 技術名：Eスプラネット, デスティニーを用いた除草技術
 適用：道路除草、法面除草、住宅地除草
 特徴：選択制のため雑草だけ枯らせる
 長期間種子雑草を抑制
 両剤(写真)の使用等組み合わせが豊富



会社名：鹿島道路(株)
 技術名：再生骨材を用いたサーキュラーエコミーとカーボニュートラルを両立した防草舗装材
 適用：路面防草、法面防草、調節池防草
 特徴：防草材は新規材料を一切使わず、再生材や副産物で構成



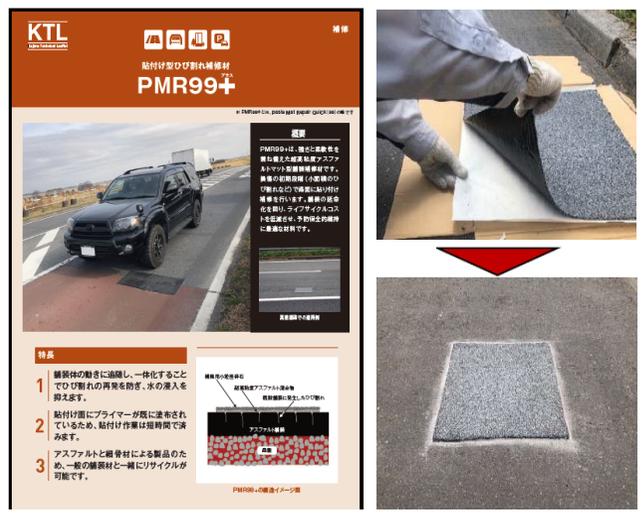
会社名：ケルヒージャパン(株)
 技術名：温水除草システムによる除草工法
 適用：道路除草、公園除草
 特徴：薬品未使用のため環境にやさしい
 高温水が雑草の根を枯死させる



撮影日:2025/7/2

テーマ②の提案技術

会社名：鹿島道路(株)
 技術名：PMR99+, ガブ マウルミックスアーク
 適用：ひび割れ対策、ポットホール対策
 特徴：シートを貼るだけ。
 転圧・道具不要、即時解放可能



PMR99+
 貼付け型ひび割れ補修材

PMR99+は、路面にひび割れ発生を抑制し、補修作業を簡便にするための新技術です。従来のPMR99+とは異なり、施工時に特別な機械を必要とせず、シートを貼るだけで済みます。また、転圧や道具も不要で、即時解放が可能です。

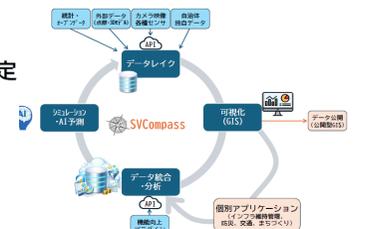
特徴

- 1 舗装体の動きに追随し、一体化することでひび割れの再発を防ぎ、水の浸入を抑えます。
- 2 貼付け面にプライマーが既に塗布されているため、貼付け作業は短時間で済みます。
- 3 アスファルトと親着材による製品のため、一般の舗装材と一緒にリサイクルが可能です。

テーマ③の提案技術

会社名：(株)福山コンサル
 技術名：簡易な日常点検×データ統合システムによる舗装対策優先度算定
 適用：日常点検、舗装維持管理、技術継承
 特徴：取得データより対策優先度評価が可能

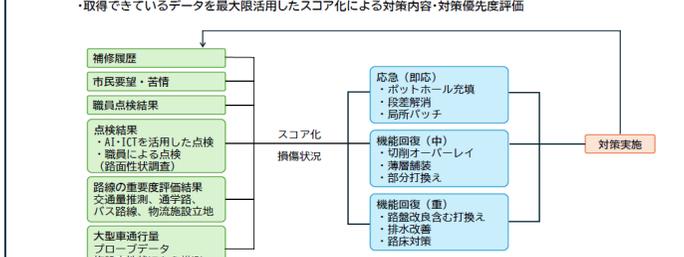
簡易な日常点検ツール×データ統合システムによる舗装対策優先度算定



1. 提案概要
2. データ連携基盤[SVCompass]
3. 日常点検管理ツール
4. 舗装維持管理「データドリブン」
5. 技術継承ツール[WisdomLoop]
6. 自治体の皆様へお願い

(4)対策優先度評価

取得できているデータを最大限活用したスコア化による対策内容・対策優先度評価



スコア化
 損傷状況

- 補修履歴
- 市民要望・苦情
- 職員点検結果
- 点検結果
 - ・AI・ICTを活用した点検
 - ・職員による点検(路面性状調査)
- 路線の重要度評価結果
 - ・交通量推測、過手路、バス路線、物流施設立地
- 大型車通行量
 - ・プローブデータ
 - ・施設立地状況から推測

対応実施

- 応急(即応)
 - ・ポットホール充填
 - ・段差解消
 - ・局所パッチ
- 機能回復(中)
 - ・切削オーバーレイ
 - ・薄層舗装
 - ・部分打換え
- 機能回復(重)
 - ・路盤改良含む打換え
 - ・排水改善
 - ・路床対策

会社名：日進機工(株)
 技術名：断面簡易計測アプリ「デジメジャ」
 適用：日常計測点検
 特徴：iPad等のLiDARを活用
 長さ・面積・体積を自動算出

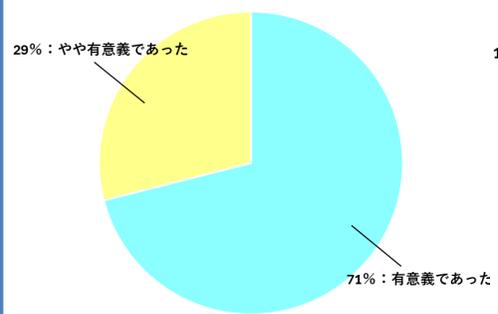



点名	距離(mm)
a	140
b	175
c	219
d	161
e	175
f	204

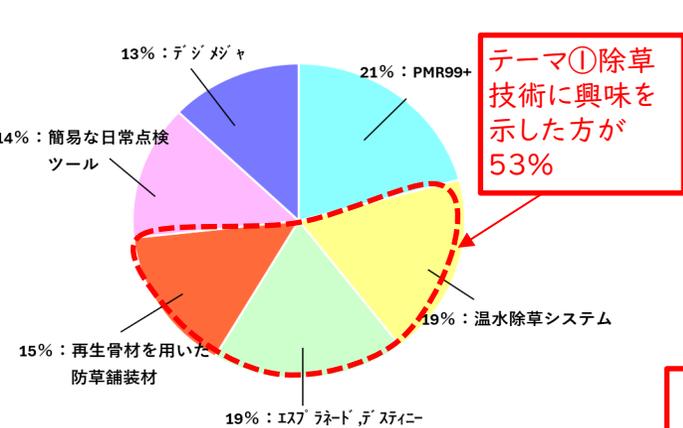
縦横線1	縦横線2	距離(mm)
D	A	174
D	B	170
D	C	245
E	A	154
E	B	179
E	C	215

測定点の平均深さ(mm) 179
 縦横線の平均深さ(mm) 191
 掘削平面の面積(平方メートル) 2.842
 はつり体積(立方メートル) 0.5259
 はつり体積(リットル) 525.87

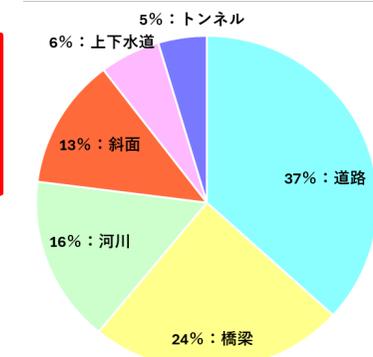
アンケート結果
 Q. 本日のマッチングイベントは有意義でしたか



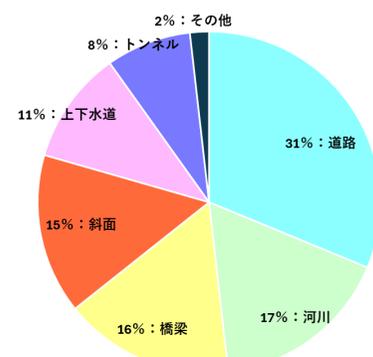
Q. 興味のあるシーズ技術はありますか。



Q. インフラ管理者のニーズ



Q. 紹介したいシーズ技術



ニーズに対し、シーズ技術も同程度ある。
 今後もマッチングイベントで改題解決に向けた取り組みを行う。